

教育計画

研修・会議	目標	内容	対象者	担当者
看護部教育委員会	1 看護職員一人ひとりの能力開発に向けて、キャリアラダーを活用した教育システムを推進する 2 教育目標の再検討を行う	1 全職員が厚生連キャリアラダーへ移行する 2 教育プログラムの再考 3 院内研修の統括 4 レベル別ラダー評価規準の策定 5 レベル認定審査	教育委員	部長室 師 長
新人研修	1 病院・看護部の理念・目標を理解できる 2 社会人・看護職員として必要な基本姿勢と態度を身につける 3 日常生活援助のための基本的知識・技術・態度を身につける 4 受け持ち看護師の役割を学び実践する	1 社会人としての心構え 2 接遇 3 医療事故防止 (KYT 薬剤の取り扱い) 4 感染管理 5 看護技術研修 6 看護倫理 7 看護診断 8 看護実践 (多重課題) 9 事例報告会 10 固定チームナーシングについて 11 メンタルヘルスについて 12 フィジカルアセスメント①	新人看護師	師 長 主 任
看護過程	1 事例を通して看護過程を学び、実践にいかせる	1 事例検討 2 意図的な情報収集 3 統合アセスメント 4 看護診断の妥当性	ラダー取得希望者	師 長 主 任
看護倫理	1 倫理的視点をもって看護実践ができる	1 看護者の倫理綱領の理解 2 事例検討	ラダー取得希望者	師 長 主 任
フィジカルアセスメント①	呼吸 1 フィジカルアセスメントを習得し、看護実践能力の向上を図ることができる	1 慢性呼吸器疾患看護認定看護師講義	レベル I 取得者	師 長 主 任
フィジカルアセスメント②	緩和 1 フィジカルアセスメントを習得し、看護実践能力の向上を図ることができる	1 がん性疼痛認定看護師講義 緩和ケア認定看護師 講義	レベル I 取得者	師 長 主 任
フィジカルアセスメント③	高齢者 1 加齢に伴う心身の変化を理解し、総合的なフィジカルアセスメントと関わり方を学ぶ	1 認知症認定看護師講義	レベル I 取得者	師 長 主 任

看護研究	1 日常の看護実践を研究的なアプローチによって取り組むことができる 2 看護研究の過程を学び、研究として発表ができる 3 諸学会への発表ができる	1 研究の基本的な進め方 2 文献検索 3 研究計画書作成 4 倫理審査申請 5 論文のまとめ方 6 論文の発表	レベルⅠ以上	師 長 主 任
日々リーダー研修	日々リーダーの役割を理解し業務のマネージメントができる	1 役割チェックシート使用し自己を知る 2 日々リーダーの役割を学ぶ	レベルⅠ以上	師 長 主 任
チームリーダー研修	チームリーダーの役割を理解し自己の行動変容に繋げる	1 リーダーシップ論 2 固定チームリーダーの役割を学ぶ	レベルⅠ取得者またはレベルⅡを目指す人	師 長 主 任
リーダーシップ研修①	ファシリテーターの役割を理解し実践する	1 ファシリテーション技術を習得する 2 研修生による研修の企画運営	レベルⅠ取得者またはレベルⅡを目指す人	師 長 主 任
リーダーシップ研修②	自己の課題に気づきキャリア開発に繋げることができる	1 開花研修 2 自己のあるべき姿を明確にする	レベルⅠ取得者またはレベルⅡを目指す人	師 長 主 任
介護福祉士研修	1 KOMI 理論に基づき、個に沿った「生活過程を整える」介護介入を実践する 2 日常生活技術の定着と向上を図る	1 KOMI 理論を学び介護支援に活かす 2 介護福祉士としての基本技術・知識を習得する 3 生活支援技術の向上の為に、自己研鑽する	すべての介護福祉士 A 日程:経験 3 年以上 B 日程:経験 3 年未満程度	主 任
中途採用者	1 病院・看護部理念・目標を理解し、看護実践を通じて看護の知識・技術を 深める	1 看護部概要 2 標準予防策・安全対策 3 配属専門領域の知識	中途採用者	副看護部長 職場長
ナースिंगアシスタント研修	1 看護職員としての自覚を持ち、必要な知識・技術・態度を身につける	1 看護補助業務の理解と基礎的な知識・技術 2 日常生活に関わる業務 3 守秘義務、個人情報保護 4 医療安全と感染防止	すべての看護補助者	師 長

実地指導者 会議	1 新人看護職員への基本的な知識・看護技術 態度の教育的指導ができる 2 新人看護職員が職場へ順応できるように 精神的支援をする 3 教育担当者、師長と共に部署における指導 プログラムを立案し、実施及び評価ができる	1 実地指導者の役割を学び、実践する 2 看護の知識・技術を指導する 3 メンタルサポートの学習・実践 4 8月からの夜勤業務支援方法を検討する 5 各部署年間教育計画・チェックリスト見直し	実地指導者	師 長 主 任
臨地指導者 会議	1 実習を円滑に展開するための役割を理解 し、行動できる 2 指導者間のつながりを密にし、情報交換を 通して自己啓発を図る	1 臨地指導・評価 2 実習期間中の情報交換 3 病棟スタッフと共同し、実習を円滑にすすめ る体制作りをする 4 事例検討 5 臨地指導者研修会参加及び伝達講習	臨地指導者	師 長 主 任
専門研修	1 看護の専門職として常に最善のケアを 提供するために必要な知識・技術・態度 を身につける 2 専門職としての感性を磨き、倫理的判断 能力を高める	1 感染管理 2 脳卒中看護 3 心不全看護 4 認知症ケア 5 皮膚・排泄ケア 6 がん看護 7 呼吸管理	レベルⅠ以上	教育委員会 各担当